

研究開発だより

Vol.3

新領域「光輝(かがやき)」で資質・能力を働かせ、輝いている子どもたちの様子をお届けいたします!

新領域「光輝(かがやき)」実践事例

今回は幼小接続期(2年生)、転換期(4年生)の「光輝(かがやき)」の様子をお伝えします!

幼小 接続期

2年生 「あつまれ! 2年生の森」 ～附属三原小を自然いっぱいの学校にしよう～

2年



ダンボールで作る博物館には何を展示しようかな。雨に濡れないようにビニル袋で覆うといいね。

給食室にお米のとぎ汁があるかも。「高橋先生、お米のとぎ汁もらえませんか?」



2年生の「光輝(かがやき)」は、「おいしい野菜を作ってみなで食べたい!」「花や木を植えて、花いっぱいの学校にしたい!」「昆虫や鳥が寄ってくるような自然の森を作りたい!」「昆虫や植物、その他色々なものを展示する博物館を作りたい!」等、子どもたちの思いや願いを中心に、学習を展開しています。

学習の中では、「野菜が大きく育つように、お米のとぎ汁や米ぬかを畑にまこう」、「ダンボールで作った博物館をビニル袋で覆って、防水の博物館にしよう」等、知識や経験を生かして活動に取り組む姿が多く見られます。

また、花が元気に育つように、友達と協力して花壇の土をスコップで根気強く耕したり、試行錯誤しながら鳥の巣箱を作ったり、昆虫について図鑑やクロームブックで熱心に調べたりする姿も見られます。

子どもたちは、豊かな発想で、自分たちの思いや願いの実現を目指して、生き生きと学習に取り組んでいます。子どもたちの夢が詰まった「2年生の森」の完成をぜひご期待ください。

転換期

4年生 「ペアさんHAPPY大作戦」 ～幼稚園のペアさんをHAPPYにする企画をしよう～

4年



どんなことをするとHAPPYになるのかな? みんなのHAPPYを集めてみよう!

メッセージカードを試みに作ってみよう! ところでペアさんってどんな色が好きなのかな?



例年、4年生は幼稚園のきく組さんと「ペアさん」になり、交流をしています。未だコロナ禍にある中で「ペアさんと仲良くなりしたい!」「ペアさんを笑顔にしたい!」という子ども達の思いから「ペアさんHAPPY大作戦」が始まりました。「まだ、実際に会えないからリモート交流にしようよ」「それも良いけど遊べるプレゼントを渡したら良いんじゃない?」「園庭に遊び場を作ってあげたら喜んでくれるかな」と、まだ見ぬペアさんへの思いを膨らませながら、チームごとに企画を考え、提案しました。

4年生同士でプレゼンテーションを行って案を練り直したり、幼稚園の先生に紹介動画を見ていただいてアドバイスをもらったりしました。子どもたちがいつも意識していることは、「相手の気持ちを考える力の大切さ」です。チームで協力するためにどんな言い方で伝えたら良いだろうか、受け取ったペアさんがどんな風に思ってくれるだろうか、子どもたちなりに考えながら、企画の実現に向けて活動を続けています。